



TAKESHI MAESHIBA (SCULPTURE)



KAITO (Artistic Model)



SAORI ATARI (DRAWING)

アカデミック造形研究プロジェクト
美術解剖学ワークショップ第2弾

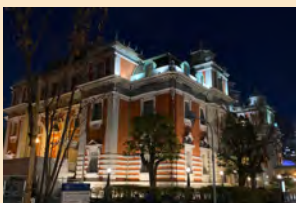
0からの構築プロセス

2023.1.21 (土)

12:00 ~ 16:30 ワークショップ (実演・解説)
17:30 ~ 親睦会 ※要参加費

モデルを見た作家がどう観察して何を思い、どう手を動かすのか。
その着眼は立体 (彫刻) と平面 (絵画) ではどう違い、またはクロスオーバーするのか。
物を作る人なら気になるこのプロセスを、皆さんの目の前のオープンスペースでお見せし作家自身が
解説します。あなたの制作のヒントになるものがあるかもしれません。

会場



大阪市中央公会堂
大会議室 (B1)
〒530-0005
大阪市北区中之島1丁目1番27号

後援



国立大学法人兵庫教育大学



アカデミック造形研究プロジェクト



前芝 武史

アカデミック造形研究プロジェクト理事長。

筑波大学大学院修士課程（彫塑分野）修了、同大学院博士課程（芸術教育学分野）単位取得。

（公社）日展会員、（公社）日彫展運営委員長、白日会会員（関西副支部長）、美術解剖学会、美術科教育学会会員、大学美術教育学会 総務局理事、国立・兵庫教育大 教授（博士課程マル合）。

【日展】CM 出演作家 1、パネリスト 1、審査員 1、次世代の日展作家選抜 1、無鑑査 2、特選 2【白日会】審査員 1、吉田賞、特別陳列選抜、白日賞、佳作【日彫展】審査員 1、優秀賞、努力賞、奨励賞、【美術科教育学会】『美術教育学』賞奨励賞【美術解剖学会】一般講演（東京藝術大）【他】兵庫教育大優秀教員表彰、公募団体ベストセレクション（東京都美術館）、公募展選抜 9、学会誌掲載 9 編、等。



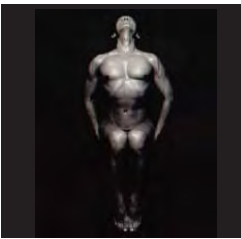
アタリ サオリ

岡山大学教育学部特別教科教員養成課程美術専攻卒。

現在、アカデミック造形研究プロジェクトメンバー、美術解剖学会会員、日本認知科学学会会員、日本視覚学会会員。

2014 年、美術解剖学モデルの海斗氏（アトリエ Rojue 総合プロデューサー、美術解剖学会所属）と出会い、人物画家として本格的に活動を開始する。

2017 年、海斗氏の多大な協力を得て初の個展「アダム の 肖像」（TOR ギャラリー@神戸元町）を開催。デッサンによる明暗法と美術解剖学による人体構造の写実表現をベースに、アタリサオリ独自の生命観表現を追求し続けている。



海斗 Kaito

日本ではただ一人の美術解剖学モデル兼美術解剖学講師。自身の身体で実例を見せながら人体の仕組みや体位の変更・動きによるレリーフ（体表の凹凸）の現れ方を解説・講義する。京都アトリエ路樹絵のプロデューサーを務める。

2017 年から東京・大阪を中心に、「海斗 LIVE・筋肉と骨」と題する一般社会人向けの美術解剖学講座を開講。

地元 京都のほか東京・大阪・名古屋・福岡・鹿児島などの都市でも多数開催。

開催情報

2023 年 1 月 21 日（土）

12:00 ~ 16:30 ワークショップ（無料）

17:30 ~ 親睦会（要参加費）

参加費：5,000 円（フード、ドリンク込）

本イベントは WS、親睦会、各定員 30 名の予約制となります。お申込みの際は、参加区分（WS、親睦会）をご記載ください。

タイムテーブル

12:00 ~ 12:15	ご挨拶
12:15 ~ 16:00	ワークショップ
16:00 ~ 16:30	作家との懇談
17:00 ~ 17:30	親睦会準備・受付
17:30 ~	親睦会 参加者の皆さんの間、作家、 モデルとの交流の場

お申込み窓口

アカデミック造形研究プロジェクト事務局
academic.zoukei@gmail.com



感染対策のお願い

当日、会場内ではコロナウイルス感染症対策のためマスク着用のご協力をお願い致します。会場でのマスク販売はございませんので、予めご持参くださいませ。

アクセス

会場情報



大阪市中央公会堂 <https://osaka-chuokokaido.jp/>
〒530-0005 大阪市北区中之島 1 丁目 1 番 27 号
TEL：06-6208-2002

電車でのアクセス

- 大阪メトロ 御堂筋線 淀屋橋駅より徒歩 5 分
 - 大阪メトロ 堺筋線 北浜駅より徒歩 10 分
 - 京阪電車 本線 淀屋橋駅より徒歩 5 分
 - 京阪電車 中之島線 なにわ橋駅より徒歩 1 分
- ※なるべく公共交通機関でのご来場をお願い致します。